みなみのスポーツ

前回は、総合型地域スポーツクラブという仕組みがあることやその特徴、そして県内に広がっている現状をお知らせしましたが、今回は総合型地域スポーツクラブについてＱ＆Ａで具体的にお伝えします。

Q&A これまでのクラブとどこが違うの?

まず、大きな違いは、協会や行政が運営するのではなく、地域住民が主体的に運営するスポーツクラブのことです。
だから誰でも気軽に参加できます。
だから自分たちが創り手になれます。

Q&A どんなスポーツをするクラブなの?

住民が主体的に運営するスポーツクラブだから、「これじゃなきゃダメ」という決まった種目ではありません。クラブの人がみんなで話し合って、バレーボールやバドミントン、サッカー、エアロビクス…、いくつでも、やりたいことができます。お茶や生け花などの文化活動も一緒にできます。またクラブ会員の交流の取り組みも行います。さらに住民が交流できるスポーツ行事を行い地域づくりに貢献します。

Q&A どこで活動するの?

公共のスポーツ施設や学校の体育館を利用します。それから、運動するだけでなく、会議や事務処理、談笑できる場所として「クラブハウス」という場所があることが望ましいです。学校の空き教室や商店街の貸店舗、スポーツ施設の会議室などを使っているクラブがあります。

Q&A クラブには、どんな人が集まるの?

子どもから大人まで、男女の区別なく、障害がある人だって、高齢者の人だってみんな参加できるクラブです。スポーツを上手になりたいと思っている人も、楽しみたい人も、体を鍛えたい人も、仲間をつくりたい人も、ボランティアとしてスポーツ活動を支えたい人も、いろいろな目的を持って集まります。

Q&A だれが指導してくれるの?

体育指導委員や体育協会などのスポーツ関係団体、地域のスポーツ指導者、外部からの講師にお願いします。初心者から上級者まで一貫して指導してもらえる仕組みを取り入れるので、技術の向上を図ることもできます。

クラブ活動費はどうするの？

活動費は、基本的には自己負担、つまりクラブの会費が中心になります。それ以外にチャリティーイベントやバザーでの販売を行い、活動資金を得ているところや活動助成金を得ているところもあります。

だれが運営するの？

クラブ会員が中心となり運営組織を創って動かしていきます。その中で、活動のお世話を中心となって行う人「クラブマネジャー」が必要になります。

このＱ＆Ａにある総合型地域スポーツクラブは、理想とするクラブです。大切なのは、今を振り返り、スポーツの魅力を活用して、住民がつながり、交流して、町が元気になることです。

総合型地域スポーツクラブの情報は、次のホームページをご覧ください。
- 徳島県広域スポーツセンター
  http://www.tokushima-sports.or.jp
- 財団法人日本体育協会
  http://www.japan-sports.or.jp

日和佐をスポーツ・健康づくりで考える会

7月11日(水)19：30～　日和佐公民館 2階

スポーツをキーワードにして、日和佐の町づくり、元気づくりをいっしょに考えませんか。参加は自由です。

【お問い合わせ先】 日和佐公民館 ☎７７－００２８